

## 第2回まちづくり市民会議グループワーク発表内容

### 議論する項目

- (1) 身近な地域課題について、まちづくりの各主体（市民・議会・行政等）がどういった役割を担えば解決していくことができるのか？  
⇒いくつかの地域課題について、各主体の役割や解決法を考える。
- (2) 上記各事例から役割・解決法等の共通項を抽出し、ルール化の必要性や意義について考える。

### 発表内容

#### Aグループ

##### 【課題】

- ・シャッター通り
- ・観光客へのおもてなし
- ・防犯、防災
- ・限界集落
- ・雇用の確保
- ・人口減少、少子化
- ・通学路の安全確保
- ・地域毎に課題は異なるため、まず地域を知る必要

##### 【各主体の役割】

■上記のように様々な課題があるが、身近な課題である「除雪」について

##### ○行政

- ・除雪車による対応
- ・町内会からの提案を受ける場づくり
- ・融雪溝の整備
- ・歩道の除雪
- ・難しい問題に立ち向かう姿勢

##### ○議会

- ・私道への対応に係る行政への働きかけ
- ・町内会からの提案を受ける場づくり

##### ○市民 ※基本的には自分達で解決する姿勢

- ・地域での自助による除雪活動
- ・町内会での対応や区長会等との連携
- ・課題について、町内会へ提案・協議

##### 【共通事項】

##### ◎情報共有が必要

地域性に配慮⇒役割分担の明確化⇒意識の醸成

## Bグループ

### 【課題】

- ・町内会のあり方⇒意欲の低下、高齢化、コミュニケーション不足  
（その他の課題：地区の役員体・青年会・婦人活動のあり方、一人暮らしの高齢者の見守り、子どもが少ない）

### 【各主体の役割】

#### ○市民

- ・問題の共有
- ・町内会で意見の集約を行う必要
- ・互いに自治の必要性を考える
- ・住みよい地域づくりに関心を持ち、考える機会をつくる
- ・日頃からのコミュニケーション
- ・近所づきあいを円滑にする
- ・積極的に町内会に参画する
- ・町内会を全員参加型にする

⇒地域住民の支え合いや協働の最低限のルールが必要

#### ○議会

- ・町内会の声を聴く
- ・町内会の諸問題の解決策に係るアドバイス・相談
- ・市民意見の集約
- ・町内会の実態を知る
- ・課題等を議会で取り上げる

⇒現状を知り、議会活動に反映させる必要

#### ○行政

- ・若者へ町内会加入を促す
- ・町内会の実態を把握する
- ・町内会へのアドバイス
- ・説明会等の開催
- ・市長のマネジメントによる効率的な事務遂行
- ・地域の連携を促すための、各種団体との調整

⇒各種課題への対応・アドバイスを担う

## Cグループ

### 【課題】

#### ○子育て

- ・屋外で遊ぶ場所が少ない
- ・子どもが少ない
- ・子育て環境の不備

- 町内会・コミュニティ
  - ・集まりに人（特に若者）が来ない
  - ・町内会の区分について、構成住民数がまちまち
  - ・町内会長のリーダーとしての能力不足
  - ・区長会の打ち合せ内容の住民への開示が必要
  - ・ゴミ箱の形状を統一する必要
  - ・各地区のリーダーを育てる研修が必要
  - ・コミュニティの減少
- 雇用
  - ・障がい者の雇用
  - ・若者の都会への流出
  - ・若者に高給な仕事が無い
  - ・働く場所の確保
  - ・企業立地・雇用の減少
  - ・都会と地方の所得格差
- 高齢者、介護
  - ・介護疲れ
  - ・高齢者の一人暮らしの増加
  - ・高齢者向けの施設が少ない
- 冬季対策
  - ・雪を捨てる場所が無い
  - ・雪の利活用を考える
  - ・除雪をできない方が多い
  - ・雪を捨てた場所に土砂が溜り、放射線量が上がってないか不安
- 商店街・観光
  - ・映画館が無い
  - ・買い物をする場所が少ない
- 防災
  - ・防災対策の不備
  - ・震災後における家庭の減少
- 農業
  - ・農地が荒れてきている
  - ・跡継ぎが少ない
- インフラ
  - ・道路が適切に維持されていない
  - ・交通機関が発達していない
  - ・道路が狭い
  - ・市役所を新設すべき

## Dグループ

### 【課題】

#### ○市政運営、まちづくり

- ・ 市民会議に若い女性が少ない
- ・ 市が発信する情報が細かすぎて、把握に時間を要する
- ・ パブリックコメントの結果公表が遅い
- ・ 市が主催する各種会議について障がい者への声掛けがない
- ・ 市民の声を行政にどう届け、行政はそれを受け止めて迅速に対応・解決していくのか考える必要

#### ○高齢者、障がい者、少子化

- ・ 農業の担い手が少ない
- ・ 公共交通の空白地域の存在
- ・ 障がい者への24時間サポート体制が整備されていない
- ・ 子どもが屋外で遊ぶ場所が少ない
- ・ 障がい者向けグループホーム建設に反対があったりする
- ・ 障がい者福祉への市民理解が十分ではない

#### ○町内会・地域コミュニティ

- ・ 町内会役員の担い手が少ない
- ・ 隣近所との交流が殆ど無い

## Eグループ

### 【課題】

地域の除雪

### 【各主体の役割】

#### ○地域

- ・ 町内会におけるコミュニケーション、つながりの向上
- ・ 定期的な地域の見回り、声かけ
- ・ 町内会の組織強化

#### ○行政

- ・ 情報の把握
- ・ 観光客にも体験として除雪をしてもらう
- ・ ケーブルテレビ等で情報発信、共有
- ・ 行政からの補助により、区毎に除雪機を購入
- ・ ボランティアの組織化

#### ○議会

- ・ 地域の声を行政に届ける

### 【共通事項】

情報の共有化が必要